

公安委員会の開催概要

公安委員会は、令和7年7月31日（木）に開催された。

1 決裁事項

- ・ 苦情申出書について
- ・ 苦情処理結果通知（回答）書の作成・送付について
- ・ 警察職員の援助要求について
- ・ 警察職員の特別派遣について（同意書）

2 報告事項

(1) 苦情の取扱いについて（令和7年6月中）

県警察から、令和7年6月中の苦情の取扱いに関する報告があった。

6月中の苦情受理件数は2件（公安委員会宛て1件、警察宛て1件）とのことであった。

委員から、「引き続き適正に対処していただきたい。」との発言があった。

(2) 警務部、生活安全部、警備部監察の実施結果について（令和7年度）

県警察から、警務部、生活安全部、警備部監察の実施結果に関する報告があった。

委員から、「創意工夫して様々な取組を行っていることが分かったので、業務改善につながることを期待する。」との発言があった。

(3) 犯罪情勢等について（令和7年上半期）

県警察から、令和7年上半期の犯罪情勢等に関する報告があった。

刑法犯の認知・検挙状況（暫定値）について、認知件数は1,118件で、前年同期より105件減少した。検挙率は54.7%で、前年同期より0.8ポイント上昇した。また、重要犯罪や窃盗犯の認知件数の推移等について報告があった。

抑止対策として、「特殊詐欺等」、「住宅対象侵入窃盗」を令和7年の重点犯罪に選定して、対策を推進しているとのことであった。

委員から、「刑法犯の認知件数は、新型コロナウイルス感染拡大前の水準に戻っているため、犯罪の検挙と抑止のための活動強化に期待する。」、「特殊詐欺等の被害が依然として多いため、抑止対策を継続していただきたい。」との発言があった。

(4) 鹿角市八幡平地内における殺人未遂事件被疑者の逮捕について

県警察から、鹿角市八幡平地内における殺人未遂事件被疑者の逮捕に関する報告があった。

鹿角市八幡平地内において発生した殺人未遂事件の被疑者として、7月29日、鹿角市居住の男性（41歳）を通常逮捕したとのことであった。

委員から、「事件の真相究明に努めていただきたい。」との発言があった。